

訓練カリキュラム

訓練科名	介護職員初任者養成科（短期間）			
訓練番号	5-03-30-002-05-0111			
訓練期間	令和4年2月1日（火）～令和4年3月18日（金） （約1.5 か月・訓練日数 31 日）			
訓練概要	訪問介護や施設介護における入浴・排泄・食事等の身体の世話、食事・洗濯・炊事等の日常生活の自立支援に関する知識及び技能・技術を習得する。			
訓練修了後に取得できる資格	介護職員初任者研修課程修了			
訓練内容	科目	科目の内容	時間	
	学科	職務の理解	①多様なサービスの理解 ②介護職の仕事内容や働く現場の理解	6
		介護における尊厳の保持・自立支援	①人権と尊厳を支える介護 ②自立に向けた介護	9
		介護の基本	①介護職の役割、専門性と多職種との連携 ②介護職の職業倫理 ③介護における安全の確保とリスクマネジメント ④介護職の安全	6
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	①介護保険制度 ②医療との連携とリハビリテーション ③障害福祉制度及びその他制度	9
		介護におけるコミュニケーション技術	①介護におけるコミュニケーション ②介護におけるチームのコミュニケーション	6
		老化の理解	①老化に伴うこととからだの変化と日常 ②高齢者と健康	6
		認知症の理解	①認知症を取り巻く状況 ②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ③認知症に伴うことと体の変化と日常生活 ④家族への支援	6
		障害の理解	①障害の基礎的理解 ②障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的理解 ③家族の心理、かかわり支援の理解	3
		就職支援	職務経歴書・履歴書作成指導・面接指導等	6
		安全衛生	労働安全衛生について	3
	実技	こととからだのしくみと生活支援技術	①介護の基本的な考え方 ②介護に関することとからだのしくみの基礎的理解 ③介護に関することとからだのしくみの基礎的理解	12
		生活支援技術の講義・演習	①生活と家事 ②快適な居住環境と介護 ③整容に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護 ④移動・移乗に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護 ⑤食事に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護 ⑥入浴・清拭保持に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護 ⑦排泄に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護 ⑧睡眠に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護 ⑨死にゆく人に関連したこととからだのしくみと終末期介護	54
		生活支援技術演習	①介護過程の基礎的理解 ②総合生活支援技術演習	12
		振り返り	①振り返り ②就業への備えと研修修了後における継続的な研修	6
		緊急時の介護	とっさの症例判断と対応について	6
	その他	職場見学	職場見学：通所介護の見学、喜成会デイサービスセンター（4時間）・訪問介護の見学、喜成会ホームヘルプサービス（2時間）	6
		職場体験	①施設介護の体験、特別養護老人ホーム喜成会（6時間）②グループホームの体験、グループホーム紀伊（3時間） ③看護小規模多機能型居宅介護の体験、看護小規模多機能紀伊（3時間）	12
	合計時間 168 時間（学科 60 時間、実技 90 時間、その他 18 時間）			

* 実技及び職場見学・職場体験については、ジャージ（上下）・スニーカー等が必要です。